

2004年度3学年国語 1学期期末考査

この問題用紙は「ファイル」に「とじて本日「ファイル」と一緒に提出すること。」(とじていない場合は「ファイル」提出不合格となる。)

字は丁寧に書くこと。極端なくせ字、汚い字、読みとれない字の場合は減点の対象になる。

漢字を使うこと。常用漢字を書かない場合、減点の対象になる。

文章を書くときには句読点「。」や「、」を絶対に忘れないこと。

全ての解答は解答用紙の決められた解答欄に記すこと。

次の文章について後の問いに答えなさい。

日もいと長きにつれづれなれば、夕暮れのいたうかすみたるに紛れて、かの小柴垣のもとに(一)立ち出て給ふ。人々は歸し給ひて、惟光朝臣と(二)のぞき給へば、ただこの西面にしも、持仏据ゑ奉りて行ふ、尼なりけり。簾少し上げて、花(三)奉るめり。中の柱に寄りゐて、脇息の上に経を置き、いと悩ましげに読みぬる尼君、ただ人に見えず。四十余ばかりにて、いと白うあてにやせたれど、つらつきふくらかに、まみのほど、髪のうつくしげにそがれたる末も、なかなか長きよりもこよなう、今めかしきものかなと、あはれに(四)見給ふ。

清げなる大人二人ばかり、さては童べぞ出て入り遊ぶ。中に、十ばかりにやあらむと見えて、白き衣、山吹などのなえたる着て走り来たる女子、あまた見える子どもに似るべうもあらず、いみじく生ひ先見えてうつくしげなるかたちなり。髪は扇を広げたるやうにゆらゆらとして、顔はいと赤くすりなして(五)立てり。

問一、——部(一)～(五)を口語訳しなさい。(敬語表現の場合は、敬語で訳すこと。)

問二、——部(一)～(五)の動作の主体(主語・誰がその動作をおこなったかということ)を次から選び記号で答えなさい。

- (a)源氏 (b)尼君 (c)惟光 (d)女子 (e)大人

問三、——部「ただこの西面にしも、持仏据ゑ奉りて行ふ、尼なりけり」を、次の傍線注釈に従い口語訳をしなさい。

すく 前の 向きの 部屋 像を 置き 申し上げ
ただこの西面にしも、持仏据ゑ奉りて
行ふ、尼なりけり。
おつめしている その家の主は美は であつた

問四、——部「いと悩ましげに読みぬる尼君、ただ人に見えず。」を解答欄に記してある口語訳に従い傍線注釈しなさい。

問五、——部「今めかしきものかな」とあるが、これは女性の髪に関する「美」についての源氏の見方である。それを説明した次の文の空欄それぞれに当てはまる漢字一字を記しなさい。

女性の髪は従来は(A)いものが美しいとされているが、この尼君を見る限り、かえって(B)いもの美しい

問六、——部「山吹」とは何か、説明しなさい。

問七、——部「いみじく生ひ先見えてうつくしげなくしげなるかたちなり」を傍線注釈しなさい。(口語訳は自分で考えること。)

次の文章について後の問いに答えなさい。

尼君「何事ぞや。童べと腹立ち給へるか。」とて、尼君の見上げたるに、少しおぼえたるところあれば、子(一)なめりと見給ふ。女子「すずめの子を(二)犬君が逃がしつる。(三)伏籠のうちにこめたりつるものを。」とて、いと口惜しと思へり。このあたる大人、「例の、(四)心なしの、かかるわざをしてさいなまるこそ、いと心づきなけれ。(五)いつ方へかまかりぬる。いとをかしうやうなりつるものを。からすなどもこそ見つけ。」とて、立ちて行く。髪ゆるるかに、いと長く、(六)めやすき人なめり。少納言の(七)乳母とぞ人言ふめるは、この子の(八)後見なるべし。

尼君「いで、あな幼や。言ふかひなつものし給ふかな。(九)おのがかく今日明日におぼゆる命をば何ともおぼしたらず、すずめ慕ひ給ふほどよ。罪得ることぞと、常に聞こゆるを、心憂く。」とて、「こちや。」と言へば、ついぬたり。

つらつきいとらつたげにて、眉のわたりうちけぶり、いはけなくかいたる額つき、髪ざし、いみじうつくし。ねびゆかむさまゆかしき人かなと、目とまり給ふ。さるは、(一〇)限りなう心を尽くし聞こゆる人に、いとよう似奉れるが、まもらるるなりけりと(一一)思ふにも、涙ぞ落つる。

問一、——部(一)～(八)の読み方を現代仮名遣いでひらがなで記しなさい。

問二、——部(一)～(八)についてのそれぞれの問いにあてはまるものを選択肢より記号で答えなさい。

- (a)「心なし」と思われている対象
(b)「いつ方へかまかりぬる。」と思われている対象
(c)「めやすき人」とは誰をさしているか。
(d)「おの」とは何を指しているか。
(e)「限りなう心を尽くし聞こゆる人」とは誰か。
(f)「思ふ」の主語(動作の主体)は何か。

【選択肢】

- (ア)すずめ (イ)大人 (ウ)犬君 (エ)女子 (オ)源氏 (カ)尼君 (キ)桐壺更衣 (ク)藤壺女御

問三、——部「尼君の見上げたるに、少しおぼえたるところあれば」を、次の傍線注釈に従い口語訳をしなさい。

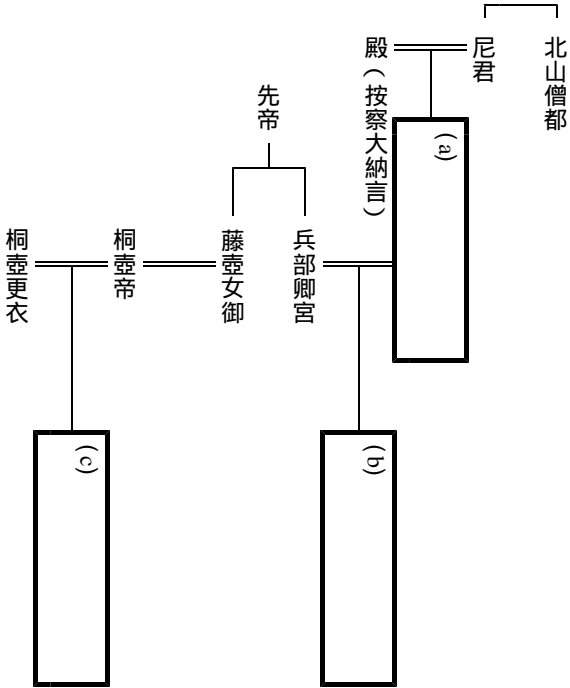
尼君の見上げたるに、少しおぼえたるところあれば。
が 女の子に 似て いるので

問四、——部「罪得ること」とは、ここでは何をすることを「罪得ること」なのか、簡潔に答えなさい。

問五、——部「」を傍線注釈しなさい。(解答欄に口語訳が書いてある場合は、それに従うこと。書いていない場合は自分で考えること。)

問六、——部「涙ぞ落つる」とあるが、涙が落ちる理由をできる限り詳しく述べなさい。

次の図は源氏物語の人物関係図である。空欄(㉑)～(㉓)に入る人物を漢字で記しなさい。



解答欄にある古文を口語訳通りに傍線注釈しなさい。

次の各問いに答えなさい。

問一、次の各文の傍線部を尊敬表現に直しなさい。

- 映画を見る。
- 私は誤解した。
- 着物を着る。
- 先生が私に言う。
- 文章を書く。
- 先を急いでいる。
- 夕食を食べる。
- 彼は結婚した。

問二、次の漢字の読み方をひらがなで記しなさい。

- 詩歌
- 如実
- 律義
- 音色
- 万感
- 生地
- 疎い
- 挫く
- 掬う
- 憤る